

第462回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和6年10月5日（土）14:00～17:00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13:30～15:00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位】

場所：毎日新聞オーバルホール※会場参加の場合事前申込不要

<感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。>

<オンデマンド配信>【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和6年10月11日（金）～10月17日（木）

○オンデマンド配信申込期間：10月6日（日）～10月10日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 本田 聡（大阪公大）、3-4 児玉昂己（大阪医薬大）、5-6 高橋 元（関西医大）
7-8 佐藤朋子（近畿大）、9-11 藤本聡子（大阪大）

- 1 ミニピル内服後の片眼性薬剤性網膜障害の一例
○丹生石朱璃、藤本聡子、丸山和一、西田幸二（大阪大）
- 2 白内障手術中にfluid misdirection syndrome (FMS) が生じた一例
○三木理夏子、春名優甫、上野洋祐、本田 茂（大阪公大）
- 3 内眼手術後1年半で生じた両眼悪性緑内障に隅角癒着解離術併用irido-zonulo-hyaloido vitrectomyを行った1例
○小林菜緒、根元栄美佳、角野晶一、泉谷祥之、大須賀 翔（大阪医薬大）、河本良輔（枚方市）、小嶋祥太（市立ひらかた病院）、喜田照代（大阪医薬大）
- 4 周辺部に広範な無灌流領域を合併した網膜静脈閉塞症に伴う増殖硝子体網膜症に対して経毛様体扁平部水晶体切除術を併用した1例
○鈴江正樹、丸山和一、前野貴俊、西田幸二（大阪大）
- 5 菌血症を合併し形成外科及び口腔外科での外科的治療も要した蜂窩織炎の一例
○中尾拓貴、本田 聡（市立柏原病院）、木成 玄（大阪公大）、長富友里（野上病院）、居 明香、平山公美子、山本 学、本田 茂（大阪公大）
- 6 完全矯正眼鏡の常用により眼位コントロールが改善した斜視の2症例
○七部 史、阿部考助、日下俊次（近畿大）
- 7 関西医科大学眼科における結膜MALTリンパ腫9例の臨床経過
○篠原優里子、佐々木香る、山本優一（関西医大）、野田百合（関西医大病理診断科）、今井尚徳（関西医大）
- 8 加齢黄斑変性に対する抗VEGF療法中にぶどう膜炎を合併した一例
○清水真衣果、石郷岡 岳、小林崇俊、児玉昂己、水野博史、大須賀 翔、喜田照代（大阪医薬大）
- 9 眼内レンズ強膜内固定を施行した眼内レンズ脱臼の症例の検討
○大塚友貴、川村 肇、越智靖之、三島 雅、西信良嗣、齋藤伊三雄、大路正人（多根記念眼科病院）
- 10 受傷3年後に遅発性感染を起こした眼窩内異物の1例
○佐藤陽平（大阪市）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）、藤田恭史、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、三村真士（兵庫医大）
- 11 退行性下眼瞼内反症に対する簡便なLER plication法について
○南 愛（豊中市）、佐藤陽平（大阪市）、中村 聡（明石市）、藤田恭史、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）、三村真士（兵庫医大）

<特別講演> 座長：江口 洋 先生（近畿大学）

「感染性角膜炎診療ガイドラインをひもとく」宮崎 大 先生（鳥取大学）

会 費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄 録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和6年12月 14日（土）ブリーゼプラザ

演題締切：令和6年11月 23日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪医科薬科大学 眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当 水野博史

E-mail: optendai@ompu.ac.jp 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7 TEL 072-683-1221(代) / FAX 072-681-8195

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。